平成22年度 実用研究

マイクロウェーブ試料分解装置による試料分解方法の確立

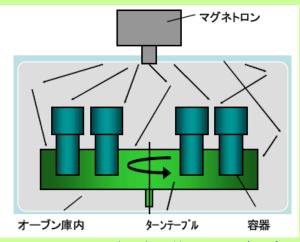
ICP発光分光分析装置の利便性の向上を図るため、試料前処理装置である当該機器の操作条件を検討します。

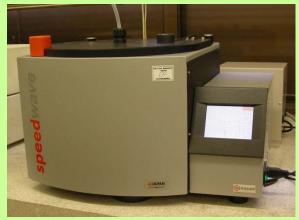
研究目標

- ①樹脂および金属試料の分解方法の確立(回収率の評価)
- ②試料分解レシピの作成

マイクロウェーブ試料分解装置とは?

耐圧容器へ向けてマイクロ波(2.45GHz)を照射し、耐圧容器内の水溶液に吸収させ、短時間で昇温・昇圧する。硝酸や硫酸等を使用して、試料の分解を行う。





装置の外観



耐圧容器

出典:(株)アナリティクイエナ ジャパン 第3回ユーザーズミーティング資料